

2020年9月3日

株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ
株式会社ADK デジタル・コミュニケーションズ

ADK マーケティング・ソリューションズとADK デジタル・コミュニケーションズ、 「LINE チラシ」の取り扱いを開始

幅広いターゲット層への来店促進と購買につなげるコミュニケーション施策で
企業のO2O施策支援を強化

株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:植野伸一、以下「ADK MS」)とデジタル系メディアレップ子会社の株式会社ADK デジタル・コミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:関口聡、以下「ADDC」)は共同で、LINE 株式会社(本社:東京新宿区、代表取締役社長:出澤剛、以下「LINE」)が提供する、スマートフォンに最適化したデジタルチラシサービス「LINE チラシ」の取り扱いを開始いたします。パーソナライズされたチラシ情報をコミュニケーションアプリ「LINE」を通じて配信することで、小売店舗の幅広いターゲット層への来店促進と購買につなげるコミュニケーション施策を提供し、クライアント企業のO2O施策支援を強化していきます。



ADK DIGITAL COMMUNICATIONS INC.

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ドラッグストアやスーパー、家電量販店などの小売店舗が営業時間の変更や休業などを余儀なくされる場面も生じる中、小売企業から顧客である消費者へ店舗情報をタイムリーに届ける需要が拡大しています。

このたび、両社が取り扱いを開始する「LINE チラシ」は、個別の店舗ごとに特売情報を集約し、LINE を通じて商圈内のユーザーの属性や利用状況に応じた配信ができる、スマートフォンに最適化したデジタルチラシサービスです。「LINE チラシ」は、ユーザーごとにパーソナライズされた店舗情報の中で、営業時間の変更なども店舗ページ上で配信できるほか、LINE のユーザー数を活かした大規模リーチに加え、ターゲット層の最適化や効果検証によるPDCA運用、位置情報を活用したパーソナライズされた店舗情報をタイムリーに伝達できるため、幅広いターゲット層への来店促進と購買につながるコミュニケーション施策のご提案が可能となります。

このサービス提供において、ADDC は広告枠の入稿などのメディアレップ領域の業務を担い、ADK MS は、企業の課題に応じたオンオフ統合かつ複合的なコミュニケーションプランニングを行

います。両社の連携により、企業の自社アプリや LINE 公式アカウントと、LINE チラシを併用する施策など、クライアント企業の課題に応じた O2O 施策をトータルでサポートいたします。

LINEチラシ メディアフォーマットとは

特売情報を個店ごとに集約し、商圈内のユーザーに配信できるチラシメディアサービスです。



①大規模リーチ

LINEの
月間アクティブユーザー
8,400万人^(※)が
サービス提供の対象に

②自動友だち追加

商圈内かつ来店意欲が
高いユーザーと
継続的な接点を創出

③商圈ユーザーに届く

ユーザーのエリア情報
に基づき
**近隣の店舗を
優先表示**

④広告効果の可視化

定量データの提供
により従来の折込チラシ
では難しかった効果検証
が可能に

© LINE ※自社調べ LINEアプリ 月間アクティブユーザー 2020年6月末時点。 ※デザインは変更になる可能性がございます。

出典：LINE Business Guide_202007-12
https://www.linebiz.com/system/files/jp/download/LINE%20Business%20Guide_202007-12.pdf

ADK MS では 2019 年から、グループ横断での LINE を活用したコミュニケーションプランニングの専門プロジェクト(*)を立ち上げており、直近では「LINE WORKS」サービスパートナープログラム契約を締結するなど、LINE グループの各種サービス領域での多様な活用のケイパビリティを拡大し続けております。デジタル領域でのメディアレップ機能を有する ADDC と、オンオフ統合のコミュニケーションプランニングを強みとする ADK MS の両社の強みを生かしたシームレスなサービスを提供することで、クライアント企業の顧客の生活に根差した、適切な体験/接点の設計と広告費投資対効果を実現するプランニングを行ってまいります。

(*)【LINE 活用に特化したプロジェクトについて】

ADDC を含む ADK グループ内から、ストラテジックプランニング/データ戦略/メディア/コミュニケーションプランニングなどの各スペシャリストを選抜し、様々な領域をカバーするコミュニケーションプラットフォームである LINE に対して、オンライン・オフライン統合でプランニング対応可能な社内専門プロジェクト。マス・デジタルメディアから店頭や営業スタッフへとつながるコミュニケーションや販促施策に LINE を活用するといった O2O の取り組みを強化しております。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ADK ホールディングス

社長室 広報グループ 平尾/丸山 email:adkpr@adk.jp

株式会社 ADK デジタル・コミュニケーションズ

広告事業本部 片岡